

“きょうかん” 目標総括シート

局区等名	人事委員会事務局
------	----------

所属等名	“きょうかん” 目標	取組結果
任用課	<p>受験者の利便性向上のため、広報・手続などについて更なる業務改善を行うとともに、受験者が安心して試験に臨めるよう、より受験しやすい環境を整備します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上級Ⅱ採用試験のインターネット申込みを可能にし、また、職歴欄のシステム改善により受験者の利便性向上を図りました。採用試験全体におけるインターネット申込みの割合も増加しました。 ・9月に実施する採用試験及び3月に実施する採用ガイダンスの周知ポスターをカラー印刷に変更し、より効果的な試験の周知に努めました。 ・試験当日に災害等による試験時間の変更等があった場合の緊急時連絡先として、京都いつでもコールの連絡先を受験案内に掲載しました。また、万一受験票が届かなかった場合の受験者の利便性を考慮し、受験案内に当日の持ち物等を掲載しました。
調査課	<p>1 人事行政に関する調査・研究を引き続き積極的に行うとともに、課内のコミュニケーションの活性化と情報の共有を図ることで、より一層業務の効率性及び完成度を高めるよう努めます。</p> <p>2 真のワーク・ライフ・バランスの推進に関する調査・研究を行うとともに、自ら率先垂範し、もって本市職員が生き生きと職務に精励し、市民サービスの向上を一層図ることができる環境づくりに資するよう努めます。</p>	<p>個々の職員の日程や業務を同一のスケジュール管理システムに登録し、その内容を定期的に確認するルールを新たに設定するなど、情報の共有を進めました。これにより、業務打合せ会議等に費やす時間が減り、効率的な業務の推進につながりました。さらに、職員がそれぞれ抱えている業務の進捗状況などについて所属職員全員が相互に把握できることにより自然にコミュニケーションが活発化し、自発的にお互いの業務をカバーし合う風土が醸成され、課全体の業務の最適化に寄与する結果となりました。</p> <p>これらのことは、真のワーク・ライフ・バランスを実現し、心の健康を保持するために職員同士で支え合える環境整備が重要であるとした昨年の当委員会報告とも符合しており、快適な職場環境づくりの一例を作ることができました。</p>